

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設（1-66））」

2. 日時：令和3年9月13日（月） 13時30分～14時50分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、津金主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査専門職、森野安全審査専門職

日本原燃（株） 村野 理事 再処理副事業部長 他12名

東京電力ホールディングス（株） サイクル技術グループ
グループマネージャー

関西電力（株） 原子力事業本部 原子燃料部門 原燃計画グループリーダー

九州電力（株） テクニカルソリューション統括本部 土木建築本部
原子力土木建築部長

中部電力（株） 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 課長

東北電力（株） 原子力本部 原子力部（原子力技術） 担当

電源開発（株） 原子燃料室 上席課長

大成建設（株） 原子力本部 原子力構造技術部 専任部長代理 他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）
「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html
- ・ 令和3年9月10日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	9月13日月曜日、本日のヒアリングを開始します。本件はある。トレーは2年の12月24日に申請のありました設工認申請に係るヒアリングです。規制庁側の出席者ですが、会議室側からは津金審査官もおり、
0:00:23	WEBからの参加でコサク調査関係と岸野審査官浜崎審査官、上出審査官プレート武田専門職となっております。それでは本日の資料の紹介と、それと、出席者の紹介を原理からよろしく願います。
0:00:40	はい、日本原燃の藤野です。本日まで説明する資料ですけども、耐震建物23円竜巻防護設備の耐震性評価に関する補足説明を実施させていただきます。
0:00:51	原燃側の出席者決算の村の棚沢高橋フジのフナコシえさ等ムラカミ等はしくも加味平体あと大成建設さんから原子炉様高橋様。
0:01:07	九州電力からは笠間さんからいただいております。
0:01:10	それではですね耐震建物23番の補足説明のみがやっていただきたいと思えます。
0:01:17	はい、日本原燃の原田でございます。耐震建物23、R4になります。平成3年9月とか、提出資料です。こちらのほうは、今回140ページ以降ですね通して140ページ以降を新規追加したという形になってます。それ以外のところは特に変更ございません。
0:01:39	こちらの23番の資料、これまで特に杭基礎のところですね、かなり築地が多くて、説明もろくにされていなかったということから、今回杭基礎の基本方針ですとか構造決定のプロセスですとか、あと評価の方針結果等をまとめて、
0:01:56	140ページ以降に参考という形でお付けしたという位置付けのものでございます。
0:02:02	私のほうからは以上です。ちょっと追加ですね細かいところ多い夏場の方から御説ご紹介します。
0:02:10	今年の夏までですと今はだから申し上げました通り、今回の参考のほうにつきましては飛来物防護ネットの基礎の設計ですとか、計画にあたっての考え方、また頂部火口からたばこへの荷重の伝え方伝達方法を式につきまして、
0:02:30	これもやっとなかなか説明できなかったところをまとめて記載したものでございます。
0:02:35	今回、もともとですね、本資料の68ページ以降にも、その評価がございますけれども、こちらのほう、まあ、繰り返になってしまうところもありますけれども、ちょっと記載を充実化させて反抗資料としてまとめたものになってございます。
0:02:51	あと1人ちょっと御説明はちょっと割愛させていただきますけれども、大きなところだと、例えば104防止の148ページに今回の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:02	そうを設計するにあたっての構造計算のフローを記載してございます。
0:03:08	この中で、全体系の失点系モデルですとか 300 年モデルの解析を行った上で、基礎株コードにつきましては脚注の評価ですとか、基礎の評価、また評価という形でそれぞれにつきまして、
0:03:24	どのような考え方に基づきまして設計しているというのを記載してございますが、具体的な中身につきましては 150 棟 49 次のページ、149 ページ以降でちょっと加工から気相への記録の伝達ですとか、成立力の伝達につきまして記載しているといったものがございます。
0:03:45	また、154 ページでございますけれども、これまで図面とかです知つとかで説明していたんですけれども、実際の具体的にはですね、
0:03:57	こちらの基礎の構造につきまして写真等用いまして、具体的にどのような形で、構造設計されているのかということも少しでもいかに厚い使ってるような写真を追加しているといったものでございます。
0:04:15	あとですね、結果につきましては、結果というか、荷重の考え方につきましては 156 ページ以降、157 ページと記載してございますけれども、その方 157 ページにも赤字でですね、若干補足させていただいてございますけれども、
0:04:30	こちらに記載している設置というのは、限度額の平均地盤の
0:04:36	モデルの結果になってございまして、現在直下地盤
0:04:39	書いた形で再計算してございますので、こちらにつきまして改めて数値等を見直したものをまとめたちょうど本日御説明させていただきたいと。
0:04:49	いうふうに考えてございます。
0:04:53	一部ですね、ちょっと今回、別途資料作成に当たりまして、若干ちょっとうちよ抜けてしまったところもございます。その方と、補足させていただきます。
0:05:03	173 ページ、この確認ください。こちらのほうに杭の評価ということで、代表地点のですね。接点も本来記載すべきところなんですけれどもそのほど数値を抜けてございまして、
0:05:19	こちらと同じ図がですね、86 ページにございますのでちょっともとの 86 ページをちょっとバックいただきたいんですけれども、
0:05:29	こちらの 86 ページでいきますと、
0:05:33	一番左、上のですね、設定が 189 番。
0:05:39	真ん中の大きい国がございましてけれども、こちら 1001207 万というふうになったことがここへ抜けてございまして大変申し訳ございません同様にですね、
0:05:51	176 ページも成長なくしてしましまして、もともとのページ、これありまして 89 ページ。
0:05:58	やっぱりいただければと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:03	89 ページにも同様の繰り返しの資金だったら、
0:06:09	それになってございますけれども、
0:06:13	呆れ 9 ページをお願いいたします。
0:06:15	はい。こちらも同様に左上北西側ですね、こちらのほうの杭の部分も接点は全く 89 番、大きいと真ん中規定石側の南側ですかね。こちらのほうの世帯 1207 番。
0:06:33	右下なんかはですね、こちらの設定が 767 番という形になりますので、申し訳ございませんことのほうは修正させていただきます。
0:06:43	細かい数値については説明すると片手いただきますが、今回参考資料という形で頂部(ア)の中から
0:06:54	この設計、また杭の設計にするために考えてるかというところをまとめた指針になってございます。説明は以上でございます。
0:07:07	規制庁津金です。
0:07:09	それではただいまの件についてコメント等ありましたらお願いします。
0:07:16	規制庁箱崎です。ちょっと私のほうから何点か確認したんですが、まず、今話がありましたように、140 ページ目以降はですね
0:07:28	まず平均地盤条件ですし、ちょっと資料情報、いろいろと先ほど不備あったように説明があったようにですね、ちょっといろいろと抜けだとか無理があると思いますので、今回のヒアリングの主題はあくまでもそのを荷重の考え方が、
0:07:47	基礎に杭を含めた形の設計に関して、どういう方針でどういう流れで実施したかということの確認であって、あまり詳細な結果について、今ここ根拠今日の段階では
0:08:03	いわゆる詰めたりしないということで考えてますんで、そう前提なんですけれども、まず多分 139 ページにですね、別件 6 液状化影響評価についてという対策が一定で 140 ページが参考になってるんですけども。
0:08:20	まず、この 140 ページ目以降は、これ別件 6 等の紐付きなんですか。ちょっとそこ構成をについて説明してください。
0:08:31	日本原燃の集まりです。はい、別添の参考関係、まず別添 6 は、別途全体としての液状化評価の国債するところでございますし、
0:08:43	観光自体は当竜巻一報を既設の参考ですので別途予算化が直接リンクするものではなくて、参考につきましては、キャベツをネットのその考え方を記載しているといった点け手続きづけというものにしてございます。
0:09:02	規制庁浜崎です。説明は理解しましたけれども、今回平均地盤で直下地盤するんですけども、液状カーの抵当影響評価についても同様な検討が 140 ページ目以降のですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:20	内容は必要というふうに考えてますけれどもそれは
0:09:26	140 ページ目以降にその液状化条件での評価結果というのが追加されるというふうに理解してよろしいですか。
0:09:36	日本原燃あくまでそのように理解してしゃべりたい結構です。遅い徹底の区につきましては、現在その方針へと考え方について整理してございますので、別添 6 の際にあわせて参考のほうにも、その考え方について、
0:09:53	できる形で御説明させていただきたいというふうにあまり等ございます。
0:09:58	はい。規制庁浜崎です。構成については理解しました。
0:10:03	それとあとですね、
0:10:07	ほぼ気相の行動に関してなんですけれども、ちょっと全体的なものを含めてですね我々としても、意識を共通化した置きたいというふうに思います。それで、今の 154 ページ、資料のですね。
0:10:22	それを待った写真の説明があるんですけれども、写真の掲載があるんですけども。
0:10:29	今これ
0:10:33	正確に関しては③②①国庫余っていくという順番でよろしいわけですね。
0:10:45	日本原燃休まです。はい、江藤です。
0:10:50	①②③って各方向しなきゃいいんですけども時間的には、③が最初への状況で、②①がそういった順番で製作されてるという理解でよろしいですよ。
0:11:06	はい、日本原燃平沼でございます。その通り、三番から現場二、三日という形で人が固まっていくということで、施工してございます。
0:11:18	規制庁ちゃうわけですねちょっと施工手順というのもですね、ほぼ孔口の話だけではなくて、ちょっとその説明のほうをお願いしたいと思います。
0:11:28	取りますのは今これ
0:11:32	今回、角柱の柱の中にコンクリートを充填しますよね。
0:11:40	それって、どのようなことからどのレベルに充填されたと。
0:11:53	日本原燃佐藤です。途中規格の中にコンクリートを
0:11:59	ですから言えない計画だったと思うんですが、
0:12:03	すいませんと大成さん。
0:12:07	もし聞いていれば、確認まで、
0:12:11	回答お願いします。
0:12:13	大成建設高橋です。コンクリート交換コンクリートの中に今回コンクリートが充填しない計画になっております。
0:12:24	机上配付規制庁浜崎です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:30	どっかへ表記上はそういう形で計算しますという表記はたんですけれどもようは 154 ページの③の状況から①の状況に
0:12:43	外部の中で公館のコンクリートの中には一切コンクリート受穴の柱の中には一切コンクリートが充填してない。
0:12:54	ということでもいいんですか。
0:12:58	耐力で高橋波の状況だとか、これは結局コンクリートのメモ込まれちゃいますけども、この方向感の中にはコンクリート内充填されてないんですか。
0:13:12	大成建設高橋です。その通りです。まず公館のこの鉄骨の柱なんですが、下にベースプレートと溶接しておりますので、このベースプレートと③の図の写真のアンカーフレーム。
0:13:29	要するにテンプレートですよ、こちらのほうをセッティングします。そうするとですね、交換の埋設部分にコンクリート充填するのは非常に難しい施工上難しいため、もともとこちらの方の柱の中にコンクリートが充填しない計画。
0:13:49	そのようになっております。
0:13:51	規制庁浜崎です。わかりました。
0:13:56	それでは
0:13:59	そういう状況だということで理解しました。
0:14:04	したらですね、ちょっと資料戻っていただいて 146 ページ、今回杭を一つの柱に対してアクションを 4、それぞれ通ってるわけですけども、その考え方が 146 ページのほうに、
0:14:19	示されているというふうには思ってますので、その理由、加力直交方向に対して、11 日に一応あったというような文章書いております。
0:14:32	で、これ長手方向ですね、146 ページの
0:14:38	左側の図の紙面の左側の市民局方向に関しては、そのフィード周りを取り巻く形で廃棄されてるっていうのが先ほどの写真等からもわかるんですけども、150 日間も、
0:14:58	身近で報告加力に関してなんですけども、これは今、154 ページの写真を見てもわかるように生かしてと杭を結ぶ廃棄なり、
0:15:13	こう相対県道が存在してないというふうには理解してますけれども、
0:15:18	そうすると何か 140 ページの説明、中長期の確かにそうなんです。短く方向には適用されないように思うんですが、その点はどういう理由でしょうか。
0:15:38	検査等ですけども先ほどございません。ちょっとご質問の確認させていただきたいんですが、146 ページの図であるところの
0:15:51	これは当南部高校の火力ですね、層厚短辺方向の火力なんですけども、このときに発生すると外力に対して、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:03	梁の鉄筋は何か拘束されてなりじゃないかという御質問なんでしょうか。
0:16:14	規制庁浜辺です。146 ページの説明が 8 らの直下に杭を打つんじゃなくて、両側に打つことによってモーメントに対して抵抗力を増してますっていう説明だと思えます。
0:16:30	今その 354 ページにちょっと平面図で言うと短いというコアの長手方向に対しては確かにそうも短く方向安定本邦の加力に対しては、肉等、
0:16:46	その杭と杭を結ぶような鉄筋とか交代がない。
0:16:51	状況なぜ 154 ページの写真を見ていただくと、そういう状況になってるかと思えます。或いは①の写真なんか見てみたいにくい特養身近で方向で結ぶ構造体っていうものはないというふうに理解してるんですが、
0:17:07	まずそれはそういう認識は問題があった。
0:17:14	本県で佐藤です。
0:17:17	短め方向っていうのは、系統はK作り割が長手方向に延びているとすると、それに直交するような欠勤のことを、つまり針を取り囲むあの
0:17:32	プロパー近辺ですから幅供給ですかね、ほぼ 0。
0:17:38	だから、
0:17:41	はい、はい。ですね、道勝てるっていうちょっと確かに 54 ページを見させていただき、いつからとり方があるんで着衣 54 ページの平面図を見ていただいて、
0:17:55	今、この外周を囲む形。
0:18:02	買収に沿った形で杭と杭を結ぶような形の総排菌なり、廃棄がされているわけですね。
0:18:16	うん。
0:18:17	外側内側と日当
0:18:21	委員のような形で杭はほぼ連続的に結ばれているというふうに思うんですけども、例えば
0:18:29	杭の弱面基礎ばりのかばん片方
0:18:34	基礎幅人バリ幅方向に関しては、国特異っていうものは接続されてないっていう理解ですか。
0:18:45	聞こえますか。
0:18:48	はい。
0:18:50	海底建設の高橋節、体制のほうから回答させていただきます。まず上部火口からの曲げモーメントに対して 146 ページの増、ご覧ください。
0:19:06	146 ページの右側の図が今羽ばたきさんの方から質問に対してカジノレート梁幅方向の断面として、説明させていただきます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:21	上部からの曲げモーメントに対してコンクリートにまず曲げモーメントが伝わりまして、その力がコンクリートのせん断耐力せん断力によって、それぞれの杭のほうに伝達している、そのように考えております。
0:19:39	で、今、このコンクリートが一体として杭へ伝達、応力伝達ができるように、十分にありの基礎ばりとしてのバラ金を配置してございます。
0:19:55	来規定じゃできないやつや 146 ページですと、これ日例えば左側の基礎ばりの拡大等、右側の図というふうに理解を
0:20:11	全部とったときに、今解禁としては、右側の図の杭って書いてあるところの国の扶養囲む形で解禁対策ってますよね。
0:20:24	はい。
0:20:25	タケコシんで。
0:20:27	それは括りにくいそのものに対して囲むっていう形ではなくてですね、基礎ばりの梁排気んっていうかですね、スクラバ排気、そういう形ではしてございますが、杭そのものに対して何か特別に
0:20:46	最近を追加している。そのようなことはしておりません。
0:20:51	規制庁浜崎です。
0:20:56	ということは、今井岡専務形で、国の外側内側っていう形でハイキング書かれているのは、この巨大な基礎ばりのスターラップアップであるということですか。
0:21:15	その通りです。
0:21:17	まず、なぜ力のごめんなさい。内空のピットだけなんですけども、杭のもととここも今回のA4の杭はですね、あの場所をうちが鉄筋コンクリート製の杭になっております。
0:21:34	で、杭の括り等の部分からですね、杭の出勤時に相当するものは、
0:21:42	基礎スラブの中に十分な定着長 40tの永田を保持して
0:21:50	計画しておりますので、
0:21:52	幅員 2 タイプ引張力に関しては、問題なく力は伝達できる、そのように考えております。
0:22:03	規制庁浜崎です。先ほど言われた層上部からの力がスタッドを介してコンクリートん流れるというところで気に、今、146 ページの右側の断面ですと、
0:22:20	駅探と丸久のこれ鉄筋がない状況だと思うんですよ。
0:22:24	理解してますので、当コンクリートを介して杭に伝わるでその間には杭を取り囲んで留守たらと言われる節があるわけです。はい。
0:22:36	ただ通りです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:38	規制庁羽ばたきですが、そうすると、ここの部分の杭と注脚部からの軸力、これのせん断っていうのに対しては、今どういう検討されているのでしょうか。
0:22:57	当大成建設の高橋です。それですいません員、
0:23:02	今典段というふうにおっしゃったのは、150 ページに書いてあるような押し抜きとか引抜き前段のことでしょうか。
0:23:15	規制庁浜崎です。
0:23:19	これを押し抜きですね。惜しい抜きで
0:23:25	これストコン上の話のきっかけ倍低下になるんですけれども、要はえっとですね。
0:23:34	50 ページ、
0:23:38	普通にくいとかしらっていうのは、力の事項合わせてセンターが生じないの基本にするわけですけれども、だから、ここの 150.4。
0:23:54	東奥信金とはちょっと違うと思うんですけれども、
0:23:59	はい。
0:24:01	21 諸料金的な状況になるわけですねここの下からの区域の反力地区軸力と鉛直力集客からの声というものは、
0:24:14	この先ほど言われたスターラップ一番に、
0:24:18	廃棄されてるサーバー分の辺りを一等破壊面とするようなせん断力が働くわけなんですよね、140 って言って、
0:24:31	今言ってますけど、今もそうか、要はねそれを例えばコンクリート断面のせん断で十分末端の持ってましたとか、そういう検討ってされているわけですか。
0:24:42	こうなるんだよね。
0:24:47	後藤。
0:24:49	いや、二相仕事、大成建設の高橋です。今川崎さんがおっしゃっているのは、杭の区域等に生じているせん断力、それを福井もしくはコンクリートの基礎のほうで、
0:25:05	そのせん断に対してギロチン破断しないような検討はしているか、そのようなことが御質問でしょうか。
0:25:13	規制庁波源数区域からのせん断力ではなくて、国からの軸力です。
0:25:20	鉛直力できる。
0:25:22	どうぞ。
0:25:26	大成建設の高橋です。要するに確定と質問もう一度確認させてください、杭のほうの軸力によって基礎スラブのほうに生じる破壊断面というか、せん断破壊に対して検討しているか、そのような御質問でしょうか。
0:25:46	おっしゃる通りです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:48	はい。そうですね。どちらのほうは検討してございます。今ですね、この計算書内には載せておりません。なぜかという、区域からの基礎スラブに対するせん断力よりも、
0:26:04	途中客からの上部の鉄骨火口からの生じる軸力に対するせん断破壊のほう がより大きな数値になっているため、国に対しての評価というのは今回は実施 していません。
0:26:21	なお、上部からのせん断破壊に対しても、150 ページのほうに記載しているよ うな 10 によって今回の経産省の何かには記載は省略させていただきました。
0:26:39	規制庁羽ばたきやつ結果的に省略されているということなんですけども、ちょ っとこちらとしてはオーダー感も何もなく、所属最低限わけです、先ほど言い ましたように基礎ばりについての
0:26:56	こんだけ大断面の基礎台半ばもコンクリートのせん断だけでもってんだらうと は思うんですけども、そういったテレビ点数を日当先の 150 ページ直しせん 断二倍してもですね、示してもらいたいですけれども、それは示すまでもな いっていう、そういう判断ですか。
0:27:15	ただ、日本記念の佐藤です。4 名差等です羽ばたきさんおっしゃるような評価 について改めてですね記載のほうをするように、資料の構成のほうを見直した いと思います。
0:27:30	規制庁川崎です
0:27:33	最終結果だけでなく、歩いある意味もう自明的な時名乗りのなところでやは り
0:27:43	きちんとした説明、それが添付の説明なんかと思いますんで、ちょっと検討を お願いしたいんですけども。
0:27:50	その上でなんですけど 146 ページのちょうど今見てるんで、今回は埋め込み の注脚によって、鉄塔基礎ばりに力を伸ばしていくわけですけども。
0:28:02	ベースプレートの役割っていうのは、今回 2 本資料 23 番の資料ベースプレ ートの話ではないんですけども。
0:28:12	何か構造的な役割をきちんとなっているんでしょうか。
0:28:18	日本原燃佐藤です。
0:28:20	それから基本南米スプレットあそこの伝わってくると、これの両方についてAと 評価して、
0:28:31	色んですが今回スタッドボルトでええと褶曲からの
0:28:37	軸力なり曲げせん断なりが処理できてるってことを十分確認できてましたの で、今回はちょっとベースプレートの評価のほうを

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:50	除いてしまったっていうかななくても県衛生費、表現できるっていうことということで、資料構成させていただきましたが、先ほど幅野瀧田さんのほうから指摘なた。
0:29:06	自分であっても、
0:29:09	根拠なりをしっかりと示すようにということですので、あわせてこちらについてもちょっと記載のほうは充実させるようにしたいと思います。
0:29:20	はい。帰着だけです。お願いしますんで、結局、ベースプレートは、その位置決め
0:29:28	要点だけやはり構造的には一応機能果たしているこの分野んことは変わりないっていう理解でよろしいですか。
0:29:40	日本でも、佐藤です。そのように理解しております。大切さをすいませんあの当初はそういうふうの評価してたと思うんですけど、その後、設計進捗で何か変更になったこと。
0:29:55	あればちょっと補足をお願いします。
0:30:00	建設部の高橋です。今日本原燃、佐藤さんがおっしゃったように鉛直軸力に関しましては、スタッドボルトの体力とベースプレートの耐力を両方合わせたものが圧縮に対する基礎の体力になると。
0:30:18	考えておりませんで、今回はちゃんとグループの耐力だけで十分とり切ってしまうので、計算書の中には記載しておりませんでした。ベースプレートの耐力のほうも追記するように、今後変更していきます。
0:30:34	以上で、
0:30:35	はい。規制庁浜部件数等記載の充実のほう、お願いします。これ今回途中経過ということで、冒頭お話をしましたように、これからいろいろ前述の必要なところあると思いますので、今点よろしくお願いします。
0:30:53	次なんですけど、147 ページで来中段のパラグラフのところですね、振り込ん数のことは書いてあって、川崎さん次第でした。既設の発生がですね、ちょっと今ので、確認させてもらっています。はい。
0:31:12	規制庁の長谷川ですけれども、今の話を聞いて大体おおよそ理解はできて必要な計算途中の確認はさしてもらおうんですけど、話を聞いていると。
0:31:28	結局長手方向には特異特有つなぐように、いう要するにやはりですね、作って連続的地盤構造体をつくっているけれども、時価徹底方向の例えばさっきから
0:31:48	図が出てる 46 とか、
0:31:53	152
0:31:55	というのは 152 が多分わかりやすいのかなと思うんだけど、と杭と杭を針のような形でつないだりしてなくてそのまま 52 の絵だと

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:09	RCの基礎っていうところにコンクリートのほうも先端耐力だけでもたせるような設計をしてますってということで、そのコンクリートのせん断耐力っていうのはほとんど小さい小さいような数字で計算上、計算上というか我々に
0:32:26	提出する中からは省きましたということでそれはそれで見せてもらえば問題ないんだろーとは思ってるんですけど。そうすると、そうこっちの方向特に貼りとかでつなぐ必要がない程度なんだけどやなくて方向は何でつないでだろうなと。
0:32:44	いうふうにもちよつと思うんですけど、福祉部が今度は長手方向を張りでしっかり、1列目、2列目は、同士の1で説明を1列目ってということでつないでる理由ってというのがどういうところにあるんですか。
0:33:08	大成建設の石黒でございます。張り能の主要な目的は、その上に今度は山側のほうがブレースを受ける前公明になって参ります。つまり長手方向は長手方向側が受ける荷重を
0:33:28	メインにしてはりのばい菌を決めてございます。
0:33:32	以上です。
0:33:35	大体わかりました。それが結構話としては厳しく、
0:33:41	なってくるっていうのが前々から話の端々に出てきていた。そういうことなのかそれですべて
0:33:52	ブレースの設計というのを大分苦慮したっていうそういう話なんですかね。
0:34:00	大成建設の石黒でございます。その通りでございます。わかりました。はい。浜崎さん、どうぞ続けてください。
0:34:08	はい。規制庁浜崎です。今の件でもう1回ちょっと確認します。長手方向に関しては、先ほど日スターボックスに相当するものが杭を囲む形で外側内側入れつつあるのは、
0:34:23	業務からの長手方向の力を処理するために2列になっているとスターの
0:34:31	そういう理解ですか。
0:34:35	大成建設の石黒でございますが、基本的にはその通りでございます。
0:34:43	規制庁浜崎です。ちょっと基本的に言われたら急になったんですけど
0:34:50	下の箱が入れてやってるのはそういう上部火口からの力を処理するためというふうに理解しておきました。で、その辺りっていうのは経産省っていうのはあるんでしょうか。
0:35:05	これ
0:35:08	大成建設の高橋です。計スパン表がでございます。
0:35:13	以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:16	規制庁浜崎です。考え方を、実際どうやっていく具現化したかっていう意味でできるエビデンスになりますので、そちらのほうに記載のほう、準備をしてください。
0:35:28	あと、よろしければ、ちょっと147ページのほうへ行きたいと思います。フリーの本数の件ですけれども、今、
0:35:41	8第1本当たり、約3本となったため、両区分としましたと書いてありますけれども、ここら辺の計算についても、今現状は示されたように理解しますが、それでよろしいですか。
0:35:55	日本原燃佐藤です。はい。そっちのほうは記載しておりません。
0:36:01	規制庁浜崎です必要本数は何本例えば132.87%という値で最終的には横にしたっていう、必要条件本数の計算プロセス。
0:36:17	実際こういうふうに行くよう配置したっていう、説明のほうですね、資料として定義して欲しいというふうに思います。よろしいでしょうか。
0:36:27	日本原燃佐藤です初期いたしました。
0:36:32	規制庁はがきです。
0:36:36	引き続きですちよっと先ほどもお話あった150ページのほうになります。
0:36:42	これは注脚からのCSP等引き抜きの魔法破壊ええと剪断について審査行ってますけれども、要は鉛直方向なんですけども。
0:36:56	例えば143ページを見ていただくと。
0:37:00	人バリに対しての杭の配置が出てます。
0:37:06	例えば
0:37:08	南西の端っこですねどこでもいいですけどコーナー部のところで、個々のコーナー部は様子見てもそうなんですけども、かなりフェリー等のですね外側との距離っていうのが1回よく思います。
0:37:23	要はですね。類のその水平方向の4月だとか、杉野市抜きそいったあの検討っていうのはされたんですよ。
0:37:44	日本原燃の横谷です。
0:37:48	はい。大成さんお願いします。
0:37:52	はい。大成建設の高橋です。側面に対する検討は実施しておりまして、今回の資料で言いますと185ページ以降に記載しております。
0:38:09	だけど規定カワラサキです。85ページ以下がっていうサポートでこれあれですか遡及すると、一番柱のところということに対しての用紙がちよっと
0:38:26	この具体的な不等評価部位だとか、その日が既存の
0:38:32	アパートがあっても多少わかりにくいんですけども、ちよっとここじゃ詳細説明いただけますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:38	はい、大成建設の高橋です。
0:38:42	カワラサキさんの質問はくいということでしたが、ちょっと私のほうでエリア機能を計算について 185 ページ以降というのは、こちら柱のほうでしたので、ちょっとそこだけは修正させていただきます。まず、杭なんです、
0:38:58	今回の杭は
0:39:01	放管おいでございませんので、地層の中に飲み込ま決定、その側面の支圧で力を伝達させる、そのような考えではございません。杭のRCCVですので、出金による引っ張り力、それから、
0:39:20	宿命であれば、コンクリの値との試圧に対して、
0:39:26	古いから基礎のコンクリートへ応力を伝達させる、そのような考え方でございますので、側面の支圧A棟、
0:39:38	シェアというふうな考えはございません。ただ今回はですね、上部架構は鉄骨加工ではございまして、コンクリートの中に埋設させる形をとっておりますので、側面に対しての試薬による破壊の検討は今先ほどおっしゃった説明しました。
0:39:58	何か御 85 ページ以降にコンクリート基礎の側面のしやすんに対する耐力計算は記載してございます。
0:40:12	簡単ですが以上ですはい五つほどですと、要は 185 ページからではなくて、これ集客の話ですので、ピット上の類からの説明しやすいの話については、場所の違いだ場所ぶち抜いですから、検討してませんっていうのが結論ですか。
0:40:33	大成建設、高橋です。おっしゃる通りでその通りでございます。以上です。
0:40:41	規制庁破壊です。
0:40:46	招致のみだから、
0:40:49	地ないっていうのは
0:40:52	やはり役員で項目的には同じコンクリートでも違うのかなというふうに思うんですが、
0:41:00	現状としてはその評価して評価してないということですね、要は実際はあったけれども非常に
0:41:12	法律的には、その小さいとか問題ないから。
0:41:17	削除してるっていうのはなってアタック当たってもいないというか、3 評価してないということで、その理解して消火
0:41:28	大成建設の高橋です。おっしゃる通り、K線自体、しておりません。考え方としては、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:37	松竹いろいろ組織長のコンクリートの柱のイメージでさらにとてもコンクリートスラブもしくは建家の針のようなイメージで考えていただけると説明がわかりやすいかと思います。
0:41:54	あちらの場合
0:41:57	上部に設置されますスラブもしくは梁に対して埋め込みで側面のシェアっていうふうな力の伝達っていうの実際にしておりません。それと同様に、今回のRC Pの場所打ち杭とコンクリートの基礎スラブとの関係、
0:42:16	是正も同様で側面の埋め込むだ際の側面の試薬ではなくて、鉄筋の引張力及びその圧縮を方面での支圧
0:42:31	と鉛直方向の支圧での応力連絡、このように考えておりますんで、そこ奉仕圧に対しての検討は実際実施しておりません。以上です。
0:42:46	規制庁浜崎です。別途説明は理解してきました。本当にその杭基礎が一つばりの接合部において水平方向の支圧に対しての検討は不要かどうかについてはですねちょっとこちらのほうでも確認をした上でまた個目としてと思います。
0:43:07	現状してないということで理解しました。
0:43:10	すみません、規制庁の武田です。割り込んですみませんと今のコンクリートスラブと杭の主役の検討はしないっていう話の中で、基礎スラブと国のコンクリートの強度ってどれぐらいの差があるんでしょうか。
0:43:28	大成建設の高橋です。得意のコンクリート強度設計基準強度はSC27です。基礎スラブのほうのコンクリート基準強度はFC-24で27と24の差がございます。以上です。
0:43:47	規制庁の武田です。起こりました。コンクリート強度の差がすごい大きい場合は4月の検討を今後同士でもあったりとはしてると思うんですけど、検討しない理由としてそういったことも理由として考えられると思うので、今検討しない理由をこれから
0:44:05	説明もちょっと充実させてもらえるとは思いますが、あとそういった観点も含めて記載を充実するようにお願いします。
0:44:15	エス・エム・エスの高橋ごめんなさい。どうぞお願いします。はい。日本原燃の佐藤です。
0:44:22	先ほど御指摘のあるくい
0:44:27	これらの時沿いの軸力が作用した時の
0:44:32	今号車を死ぬきい
0:44:36	へり部分での評価みたいなのか、多分ないところに対して、
0:44:42	ちょっとその確認が取れないというような

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:48	うんこ疑問っていうか、変化とされますので、そこについてはちょっと我々のほうでもちょっと数字のほうを一旦は未定ですね、もし必要であれば記載のほうの当検討していきたいと思いますが、
0:45:05	そのような定年を
0:45:11	というふうに理解しておりますが、馬場崎さんいかがでしょうか。はい。規制庁羽ばたきです
0:45:19	現状今ですね影響方向の周期というお話だったんですけど私は製法でコメントしたんですけども、一応ですねやはり組織カリゴメ層などに付議を訴えているようなヘリが減り秋小さい状態。
0:45:37	いうふうに図面上は見られますのでですね、ちょっと望月とあと水平方向のシェアに対しての既許可をですね、一応結果を見て、見せていただければ問題ないっていう結果を見せていただければこちらとしてはわかりましたとなりますのでね。
0:45:54	やはり結果のほうは、説明のほうをお願いしたいと思います。
0:45:58	よろしいでしょうか。はい、日本原燃佐藤です初期いたしましてはちょっと準備いたします。
0:46:05	すいません規制庁の森野です。先ほど側面のシェア苦痛を大成建設は見なくていいっていう話をちょっとされたと思うんですけど原燃の佐藤さんに伺いたいんですけど、原燃としてはなぜあの見なくていいっていう
0:46:20	ことを思っていたのかっていうところを教えてください。
0:46:26	日本原燃の佐藤です 4 月、
0:46:30	という考え方は、要は全く違うようなその構造体が入って一つロード中に鉄骨が入って、その鉄骨がここへとコンクリート面をした時のそういう評価。
0:46:46	だというふうにちょっと私理解して一定でくりはRCA鉄筋、
0:46:53	が伸びてきて、基礎スラブをRCでそれが鉄筋、
0:46:59	コンクリート造として一体となってしまうので、そこにはCi4 月という概念は要らないのかなというふうに考えました。ただ、
0:47:10	下から
0:47:12	区切って針をこうつき上げる軸力は採用しますのでその時にパンチが入り／あのせひ山せん断破壊みたいな形はあるかと思ったので、そっちに対してはちゃんと評価が必要なのかなということだったんですが、ちょっと
0:47:27	鳥栖 4 月ぐらいが入ってくるかどうかも含めてもう一度ちょっと整理させていただきたいと思いますのでよろしくお願いたします。
0:47:37	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:38	軽重が多いのです。まずその検討原燃が考えなきゃいけないことだと思うんですけど、すいません今のその佐藤さんの説明等それと先ほど大成建設から伺った何かその説明でやっぱり説明の概念が違うように感じまして、
0:47:56	特に佐藤さんのRCRCでそれは一体になってっていう話だったと思うんですけど、あの体制のほうは何か力学の話だったと思うんですけど、その検討は下のほうでされてたんされて佐藤さんの話になったのかっていうところはいかがでしょうか。
0:48:16	日本原燃佐藤です。申し訳ありません。ちょっとそこまで
0:48:24	話をですねちゃんと
0:48:26	大成建設三島闘わせたというか摺り合わせて話してる内容ではないので、ただ
0:48:37	例えば逆を逆同定っておかしいですけど、基礎マットがあってその上に壁がついている場合、
0:48:46	その壁による支圧みたいな話して今まではから聞いたことなかったのんで、それと同じかなということで、
0:48:54	話をしました。
0:49:05	これ、
0:49:06	すみません。
0:49:11	規制庁の長谷川ですけれども、我々も結構細かいところまで今見ようとしてるのかもしれないんですけども、本来はこないだも言ったように、まずは原燃と設計者である大成建設との間でしっかりね。
0:49:30	当構造的な理解とかそういう設計っていうことをよく理解していただいて、我々と話をしていただければと数値はそれでどの部分を
0:49:46	説明しなければいけないんだろうっていうことを考えてもらわないとこういう話っていうのはねせっかくのいくらでも細かいところついていくときりがないんだけど、少なくとも原燃としては、構造全体を力の流れとかそういうことをきちっと理解をして、
0:50:06	いただかないといけないってこないだはそういう話をしたと思うんだけど、このさっきね、ここの話だけではなくて原燃はまあ再処理施設全体をね、同じような話をこれからしていけないといけないいうわけで、
0:50:22	さらにはね、説明の時間の短縮とかいろんなことをしたいと思ってるんだ、あれば、しっかり勉強なりして、いろんなところをですね。ええと理解した上で、我々説明してくれるといろんな手間が省けると思いますよ。
0:50:40	以上です。
0:50:41	はい、日本原燃佐藤です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:44	我々原子力という非常に
0:50:49	厳しい分野での仕事をしなければならないって、そういう意味では滅っ高い技術力も必要ですし、
0:50:58	あと、そうでないかを決めたことによって生じるそのリスクKNさせるといったそういったところもちゃんと持っていないと、大分分野での仕事になりかねないと思いますので、
0:51:14	国語壺も踏まえてですね、しっかりと或いは指摘をに進めていきたいと考えております。以上です。
0:51:34	すいません規制庁思いますそれでは合わさった続きお願いしますなんてちゃうわけやつ
0:51:41	ちょっと先ほど平時のところ、同じコンクリートであるだとか、社会福祉施設は考慮しないと、一方な一般物としてはあるんですが、この
0:51:54	150A炉平面図にありますようにですね 143 ページにありますように、この構造体のぐ隔離関しては、
0:52:05	グリット基礎版の利益が非常に小さいものだって、こういう状況にくいから水平力をどうやって処理してるんですかっていう疑問が幾ら同じコンクリート構造物やてもわからない。この鉤物の特徴としてあるので。
0:52:22	その特徴を踏まえた上で、やっぱり検討しましたけど大丈夫ですっていうそういう設計をしていただきたいというのが趣旨ですので、よろしく願います。はい、遠藤飛鳥その上でさ等で承知いたしました。
0:52:37	はい。それではちょっと人事と思います。
0:52:44	きっと
0:52:47	うん。
0:52:48	はい、153 ページの費用も行っていただいてですね、Fujiiの話になりますけれども、本来繰入抵抗としては周面摩擦力を考慮した形で評価をしておりますけれども、
0:53:04	これ周辺先数をどういう形で、他に考慮したっていう資料情報はないんですけども、具体的には、このような評価、最近の数にしました。
0:53:20	そこなんですけど、そうなんです、組織はそう。
0:53:23	しますし、日本原燃の佐藤です。それこそ生命摩擦力について言えば、国の指針等の中にはあると思いますが、いく廃炉ですね。
0:53:39	2 番自体の教徒なりを含めて、そういったところから算定すると。
0:53:48	そちらの責任を 171 ページの想定
0:53:52	示してると思うんですけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:55	わかりにくなら 10 社が 288 ですね、それから、こちらで週目また頭痛マスの場合と過年度の場合とかそういうふうにそういったそれぞれの地盤特性に合わせてちょっと設定してありますがすみません、ここでは
0:54:13	ちょっと初めて洞爺数値のほうで御示していないというのがありますので、壁とかでももう少し丁寧な本露頭流地盤なのでどういうふうに周面摩擦考え方みたいな所はしご管内、
0:54:31	記載するような形で対応したいと思いますのですが、そういう形で御指摘でしょうか。
0:54:37	はい。規制庁で要するに現況の資料としては資料の 1 ヶ月以内ということで、今お話がありましたようにですね、実際ここ歳出の或いは粘性度にとってるのかの周りは地盤改良します。
0:54:54	で、その場合にはどういう保守性をとっているのかとあたりとってるんですね。
0:54:59	物性値が、志免町には鉄橋ものかどうかですね、ちょっと今は情報がないので、その辺りの説明を理解してというのが入っています。
0:55:12	その配当まず現場主義でしょうか。
0:55:15	はい、承知いたしました。わかりました状況どうやってますかってちょっと聞こうと思っておりますそう主張見せていただいたかというのが 1 点と。
0:55:25	あとですね、先行事例なんかを一応安全ということで新橋つう考慮しない場合についても、
0:55:35	評価をしてそれでも大丈夫な評価についてとがかったのは、スプレットご存知かと思えますけれども、今回、こちらの来落ち日に関してはそういった
0:55:51	志免摩擦を無視した場合にはどうなるっていうような評価っていうのはされていない。
0:55:59	大成建設の高橋です。今回の評価の中では不自由の摩擦を無視した形の周知は出しておりません。以上です。
0:56:10	規制庁浜崎です。今周年を図としては、そうすると、と改良地盤の決め摩擦力を送ると規程の評価。
0:56:20	聞かないという理解でよろしいですか。
0:56:25	大成建設の高橋です。今ですねFujii週末に関しましては、2 種類とっております。一つはですね、今川崎さんがおっしゃったように地盤改良体の物性自治試験結果をもとにしたものが一つと、あと先端の杭の
0:56:44	鷹架層の中にも埋め込み部分がございますので、その鷹架層の部分の物性値、その時種類を用いてございます。
0:56:54	以上です。
0:56:56	時ちやうわけです。そも 2 種類が設置を基準にどのようなそちらとってるのか等ですね、資料化して説明のほうをしてもらいたいというのが 1 点です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:08	それと、週目摩擦力が無い場合については、今検討していないということなんですけど、要は確実に周年摩擦力は確保できますよということなんでしょうけど、もうちょっとそこら辺の説明っていうのは何か根拠はあるんちゃう。
0:57:29	大成建設の高橋です。今川崎さんのおっしゃっているのは、縮に関して先端支持力だけで負担立てた評価が必要です。そういうことをおっしゃってるんだと思いますのでそちらのほうは追記するように、
0:57:46	修正いたします。
0:57:49	はい、規制庁の田尻です。はい。その出身ですので資料化して説明をお願いしたいと思います。
0:58:03	あと、よろしければですね私のほうからはもうヒットするかつちゅうですけども
0:58:11	よろしいですか。159 ページになります。
0:58:17	これもう1回再度確認なんですけども159 ページにモデル図は減って行って、これちょっとファジー関係あんまり細かい話なんですけども、文章中解析の拘束条件としてはBCGアプリのピット位置でPd指示しているということなんですけど、
0:58:36	境界条件としてはそれだけですか。他に何か許可条件を考慮していくことはないですか。
0:58:45	大成建設の高です。
0:58:47	境界条件としてはこのくいと1年ピン支持のみでございます。以上です。
0:58:55	規制庁幅的にはちょっと
0:58:58	聞き方を変えますと、境界条件例えば拘束条件としてはやっぱりには与えてないですか。
0:59:11	大成建設の高橋です。
0:59:13	当拘束条件として、特に与えてはございません。以上です。
0:59:34	19 条、
0:59:47	日本原燃佐藤です。阿波さんの
0:59:52	保険っていうのは、
0:59:56	地盤等、せつ強いるような部分っての境界条件みたいなのは、ええと設定してないのかというそういう、
1:00:08	もう御懸念というか御質問でしょうか。
1:00:12	規制庁浜崎ですけども、
1:00:16	まず、地盤との接点っていう観点では、議長の位置に検知しているだけというふうに理解しました。例えば上部からの柱の上載をさせるところは一体等を設けるような形にしていますとか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:34	或いは周辺をばっか出のほうかといいますかそういったものを考慮して変な放出量な評価、
1:00:46	コサク所聞いてますとかとかそういうものがなければいいんですけども、県知事の境界条件だけでしょうか。
1:00:55	そういう趣旨の質問ですが、
1:01:03	大成建設の高橋です。その通りです。PC以外の拘束は何もかけてございません。以上です。
1:01:13	規制庁浜崎です。わかりました。今ここに書かれています。
1:01:20	条件以外はないということで、要は次のページからが今回考慮区分は出ますので、そこら辺を見る上でですね俺ぞ、チェックする上で、何かアウトプットがもし二つテーマというふうに思ひまして、こちらのほうで確認させていただきました。
1:01:44	私のほうからですねほん数字こちらから確認したかったのは以上なんですけど、ちょっとあの、記載だけの話なんですけれども、161 ページから及び基準ができてますけども、インテージXI中空
1:02:01	幼少期とかですね、ちょっと判例もわかりにくいところもありますしですね、そこら辺の記載の充実のほう訪問して参りたいというふうに思います。
1:02:13	よろしいでしょうか。日本原燃佐藤で承知いたしました。
1:02:18	はい。
1:02:18	次、
1:02:20	ロックしちゃうわけです。
1:02:23	最後になります。
1:02:26	189 ページですね。
1:02:33	これがCTと費 4 柱のところと真ん中ぐらいのところでは検定比が出て 93 ということで、今回出てますがそもそもAと上部架構に至って高速ブレースを設置した。
1:02:53	目的が引抜が厳しいかなということなんですけども、
1:02:59	これだとスプレッドがない状態ですから、この 0.93 という検定比はもうクリアできないと。
1:03:08	ということになったということでちょっとざっくりなんですけれども、そういうふうに理解してよろしいでしょうか。
1:03:18	実際建設の石黒でございます。今おっしゃる通りでございます。
1:03:26	はい規制庁浜崎です。座屈高速ファックスの効果を検討の地域の計画的な物性のばらつきも考慮した結果というふうに理解しますケーソンせっかく旧 3 に

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	収まったということでいたしました。今後ちょっと地盤条件についてですね、今検討されてると思いますので、
1:03:45	平均地盤との違い等も含めて今後確認していきたいというふうに思います。私の方から意見なります。
1:04:00	規制庁側から確認はよろしいでしょうか。
1:04:12	規制庁の武田です。1点だけちょっと確認させていただきたいんですけど。
1:04:18	PPBと154にある人図面、
1:04:23	確認いただければと思うんですが、
1:04:27	身近という方向に火力なあった際に、
1:04:32	基礎スラブが認識率ような荷重を受けることになると思うんですけど、そのねじれに対する応力に対しては設計で考慮されてるんでしょうか。
1:04:46	課長等処理されてるのかちょっと教えていただきたいと思います。
1:04:52	大成建設の高橋です。ねじれ方向に対しての荷重の検討っていうのはしておりません。もともとですね、
1:05:04	直交方向に加えから発生する力前小さい切りたいこと、それとですね、
1:05:12	152ページに書いてあるように、
1:05:17	次がですね、ワイヤからの柱1本に対して杭が複数本でこう効力を支持するこの二つの観点からですね、基礎ばりそのものに生じるレジ連帯しては、検討対象外としております。
1:05:36	以上です。
1:05:40	規制庁の竹野です。わかりました。じゃあ、その基礎スラブの耐力に対して、実際上部から伝わってくるねじれに対する曲げば十分小さいから検討会としているということに関しましてはそれで正しいでしょうか。
1:05:58	はい、建設の高橋です。その通りでございます。以上です。
1:06:07	規制庁の武田です。わかりました。
1:06:09	私から確認以上です。
1:06:18	ほか規制庁側から確認はよろしいでしょうか。
1:06:30	それではよろしければ、本日不開示情報の発言等なかったかどうかの確認とそれで本日の確認事項に対する対処方針を説明をお願いします。
1:06:44	すいません九州電力の赤司でございます。まとめに入りますので、1点ちょっと確認させていただきたいんですけどもよろしいでしょうか。はいどうぞ。
1:06:54	改めて九州電力の赤司でございます。と話を蒸し返すようで恐縮なんですけれども、浜崎さんから御質問がございました開きが小さいところの支出についてですけれども、まさに今出ている152ページ目のⅡ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:12	要求されてるところのちょっと確認をさせていただきたいんですけども、要はこういうふうに関がこの赤線が外国の資金を表しておりますけれども、ここまで関がもしかホット入ってれば、右側の部屋機器が少ないと例えば水平力が、
1:07:30	プラントたときに4月によってデビットくりが基礎からはみ出してしまうということになったり、さらに自覚が採用した場合についても兵器が小さい等パンチーム45銭断面がそんなに取れませんが、
1:07:47	悲劇が小さいと影響を受けるのではないかという保険ではないかというふうに関理解しております。ただしこれは先ほど大成建設さんからご説明ありました通り、これは関がかなりの深さまで埋まってるわけではなくて、杭等は基礎下ちょっとそれを
1:08:08	言ってるだけで、大半の値から個々の赤で表されております。幅員資金によって伝え、すなわち、十分な定着長とその運営資金の周囲の付着力によって伝えるという応力伝達機構になっております。
1:08:23	なので、例えばこれ水平方向に力が作用した場合は、この例えば右側の赤の資金、これが片方は引張片方圧縮それぞれに対して付着でF策定着で抵抗するような機構
1:08:40	になり、これが全面的に押し機器DMPなれば、またこの資金の府中品周辺の定着体部と応力が伝達されるということになりますのでそういう応力伝達機構を
1:08:56	考慮した上で、Pa僻地圧の影響検討が不要であろうという判断をしていくというのが大成建設さんからもご説明あったものというふうに関理解しております。
1:09:10	変えて決算要はそう辺の御説明を丁寧にすればよろしいのか、すいません私のほうが理解し損ねている施設についての関係がございましたら、改めてすいません御教示をいただけますでしょうか。今後の回答を確実にするために、
1:09:28	その辺加えて往診いただければと思います。よろしく願いいたします。
1:09:33	はい。規制庁浜崎です。フリートーク帳の説明のところですね今鉛直方向の収益引抜きに関して150ページのほうになるかというふうに関いたしますので、今やすい方向にはついては今後っちゅうことが今記載がないということで、
1:09:51	確か説明いただいたような内容がですね要はその比較54ページの平面図を見ると、やはりリアリティーと基礎版の妻記述していることも踏まえてですね、そういう懸念を持ちましたので、ざっとに対しては、今Wet遅滞なんですね間隙を介しての
1:10:11	予定となつてということで説明いただければ結構ですので、ちょっと今その記載がないということを含めてですね、ジャパンコメントさせていただきました。それから後で理解いただけますでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:26	はい、九州電力の赤司でございます。ご教示ありがとうございます。今まさに私が先ほど口頭で申し上げましたようなコンクリの資金決着消灯しちやつ定着力の応力伝達ってところをもうちょっと討議御説明できれば、あとは落着仮設梁を招かないよう、
1:10:46	かぶりが確保されてれば応力が確実に伝達されますので、その辺をわかりやすく御説明を加えさせていただければと思います。ありがとうございます。
1:10:58	規制庁川崎です。特にこれ補足説明の場合にはですね、必要な特にこれ新設ってということもありますのでよ情報に関しては、最終結果になるでしょうと技術についても、
1:11:09	しっかりと説明のほうに記載のほうお願いしたいと思います。
1:11:13	以上です。
1:11:15	九州電力の赤司でございます承知いたしましたありがとうございます。
1:11:24	はい。ほかよろしければ、
1:11:29	議論に入るため2月まででございます。本日、まず、説明内容でございますけども、また今回、非開示情報に関わる発言はございませんでした。
1:11:40	今後の修正につきましては、本日いただいた件につきまして、特に結果だけタナカで、その考え方、プロセス等についても定義説明するといった全般的なことを指摘あったと思われてございますので、そういった点踏まえて、資料修正し、再提出させていただきたいと。
1:11:58	何か考えてございます。以上でございます。
1:12:05	特に今の回答で大丈夫です。
1:12:09	漠然としてる。
1:12:10	いつぐらいに出すかと思っていますか。
1:12:14	すいません。軽症のものです。資料の修正のスケジュールとがちょっと曖昧なんですけれどもいつぐらいに修正したものを提示していただけるから計教えていただけますでしょうか。
1:12:32	日本原燃佐藤です。液状化の評価も踏まえて、ちょっと結果についてはお示ししたいと思っておりますので、
1:12:43	そうしますとちょっと
1:12:46	月来月ぐらいには示すように準備させていただきたいと思います。来月中ぐらいまでには営業いたします。
1:13:01	規制庁積です今の話なんですけれども、またその
1:13:04	パッケージ仕上がった段階でというよりは、発表区域の部分为基础の部分で我々注目しているところではあるので、その液状化結果を待たずして説明していただければいただきたいと思ってるんですけれども、いかがでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:26	日本原燃佐藤です。送氣いたしましたなるべく早く誤解御説明できるように、ちょっと
1:13:34	事業協力企業の方とちょっと相談した上でご回答させていただきたいと思えます。
1:13:40	既設のS流下しました先週木曜日ですかねヒアリングして影響企業機種出してもらったということもあって
1:13:50	急いでつくられたということがやむ少し訂正箇所も幾つか見受けられますので、きちっと仕上げた形でまた示していただきたいんで特に本数この既設のほうから指摘点については、機器、回答システムの廃止したものは、
1:14:06	資料として出てくるというふうに思っていますのでよろしくお願いします。
1:14:11	日本原燃佐藤です承知いたしました。然りで訂正して御説明させていただきたいと思えます。ちょっとです。
1:14:22	ちょっとコサクです。
1:14:25	マツダに絡みましたけど、今回先週こちらから質問をしたものを急遽出したということで、大分足りないところがあり、そういった
1:14:40	箇所を閉川崎のほうから具体的に話をして、どういう説明が必要なのかっていうのを理解いただいたんだと思うんですけど、法務等、ハセガワから言われているようなところですね。
1:14:57	本来こういったものは、
1:15:01	初めから現にか検討されていて、それをまとめた状態で申請されると。
1:15:09	いうことが必要なものであって、
1:15:12	今から1A作り始めるということではないはずなんで。
1:15:17	その点よく理解をして対応いただくと。
1:15:21	いうことが必要を受け、
1:15:24	今回は墓石一つ一つ話をしたことも、本来、
1:15:30	やらずに、原燃から出してくるべきものだと思ってますので、次回しっかりと書いていただきたい。
1:15:37	どっか石灰化本件だけじゃなくてですねそれ以外のことも含めて、最初からしっかりと出してくるということでよろしくお願いします。以上です。
1:15:48	日本原燃佐藤です。ご指摘の点をちゃんと踏まえ対応させていただきたいと思えます。以上です。
1:15:57	はい。ほかよろしければ本日の議題は以上となりますんで終了したいと思えますがいかがでしょうか。
1:16:09	日本原燃基準ですはいだめ願わ大丈夫です。
1:16:12	はい。それでは本日のヒアリングを終了したいと思います。お疲れ様でした。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:19	ありがとうございます。ありがとうございました。
1:16:23	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。